

2022年12月8日

各 位

株式会社 紀陽銀行

和歌山県立箕島高等学校において SDGsに関する授業を実施しました！

株式会社紀陽銀行（頭取：原口 裕之）は、SDGs（持続可能な開発目標）達成に向けた取り組みの一環として、和歌山県立箕島高等学校（以下、同校）が、教科や科目の枠を超えた横断的・総合的な学びを狙いとして実施している科目「総合的な探究」において、SDGsに関する授業をおこないましたので、下記のとおりお知らせいたします。

同校では、「総合的な探究」の授業のなかで、「地球に生きる地球市民として、地球の自然を守り、地球に生きる全ての生命を愛することができる生徒を育成する」ことを目的に、「地球市民プロジェクト」を実施しています。当行はこの取り組みに賛同し、同校1年生を対象に、当行のSDGs達成に向けた取り組みについて授業をおこないました。

紀陽銀行は、今後もSDGs達成に向けた取り組みを積極的に進めてまいります。

記

【実施概要】

- （１）実施日：2022年12月7日（水）
- （２）場 所：和歌山県立箕島高校
- （３）対象者：和歌山県立箕島高校 1年生（100名）



【地球市民プロジェクトとは】

- ・和歌山県立箕島高等学校が「地球に生きる地球市民として地球の自然を守り、地球に生きる全ての生命を愛することができる生徒を育成する」ため、総合的な探究の授業の一環として2021年度より実施しているプロジェクトです。
- ・同校の1年生が年間を通じて地球環境等についての学習や、和歌山県で事業活動をおこなう企業へのSDGs達成に向けた取り組みについてのヒアリング等を通じて、地域社会との関わり方や社会貢献活動への理解を深め、よりよい地球環境の形成に向け能動的に取り組むことができる生徒の育成をめざしています。

以 上

本取り組みは、SDGs（持続可能な開発目標）のゴール4「質の高い教育をみんなに」、ゴール17「パートナーシップで目標を達成しよう」につながる取り組みです。

